第９期計画と第10期計画（案）の施策体系の比較

第９期　施策体系

基本理念

個人としての尊厳が保たれ　その人らしく自立した生活を送ることができる安心と共生のまち　いちかわ

基本方針

地域の多様な主体がもつ強みや資源を有効活用して課題の解決に取り組み、地域包括ケアシステムを推進していきます。

基本目標

- 基本目標１　自分らしく「自立」した生活をおくる
  - （１） 多様な社会参加の促進
  - （２）介護予防と健康づくりの推進
  - （３）生活支援や見守りの充実
  - （４）認知症への理解
- 基本目標２　尊厳ある暮らしを最後まで支える
  - （１）相談支援の充実
  - （２） 在宅医療・介護連携の推進
  - （３）連携による認知症への支援
  - （４）介護者の負担軽減
  - （５）権利擁護の支援
- 基本目標３　安心と共生の基盤をつくる
  - （１）誰もが共に暮らす地域へ
  - （２）安心して暮らし続けられる住まいに向けて
  - （３）介護人材確保と業務効率化の支援
  - （４） 保険者機能の強化

第10期　施策体系（案）

基本理念

個人としての尊厳が保たれ　その人らしく自立した生活を送ることができる安心と共生のまち　いちかわ

基本方針

地域の多様な主体がもつ強みや資源に目を向けて課題の解決に取り組み、地域包括ケアを深化・推進していきます。

基本目標

- 基本目標１　○○○○○○○○○○○○
  - （１）介護予防と健康づくり
  - （２）生活支援サービスの充実
  - （３）安心して暮らし続けられる住まい
  - （４）持続可能なサービス提供体制の構築
- 基本目標２　高齢期や最期への備えについて考える文化の創造と、手続き支援の体制整備
  - （１）相談支援体制の充実
  - （２）在宅医療・介護連携の推進
  - （３）最期への備え
  - （４）介護に取り組む家族等への支援の充実
- 基本目標３　地域社会の中につながりや役割を持てる〝関係性〟の資源づくり
  - （１）多様な社会参加の促進
  - （２）誰もが共に暮らす地域へ

● 基本目標１の再検討について

社会福祉審議会にて、『介護および予防・生活支援サービスの充実』と報告させていただきましたが、よりふさわしい表現に変更したいと考えております。

案１：サービスの充実による自分らしい生活の継続

案２：高齢期を支えるサービスの充実